

---

# 反貧困

生きていたいと思える社会に

---

080813モラル会

湯浅 誠

(NPO法人自立生活サポートセンター・もやい事務局長  
／反貧困ネットワーク事務局長)

---

初めまして。

私は以前勤めていた派遣会社が給与を支払ってくれず、生活が出来なくなってしまった為退職しました。

きちんとした仕事をしたいと思っていてハローワークなども行きましたが、生活が厳しいため日払い派遣の仕事を選ぶしかなく、それもあまり仕事が回ってこなかったり、遠い場所での集合の為交通費をだせず、満足に働くことも出来ないまま資金が底をついてしまいました。せめて最低限度の生活が少しの間送ればすぐにでもきちんとした会社に就職したいと考えているのですが…。

もう自分でもどうしたらいいのか解らず、うつ状態のようになっています。もうすぐライフラインも停まってしまうし、今月の家賃も払えそうにありません…。

このまま追い出されてホームレスになるか、自殺するしか方法は残されていないのでしょうか…

良きアドバイスいただけたらと思い、メールさせていただきました。

福岡県出身の27歳男です。今、東京新宿にてホームレスとなっています。ネットカフェにも入れない無職で本当のホームレスです。今の持ち金も20円位しかなくもうどうしようもできません。私は親と絶縁状態にあり、ここ最近では1人で人生を送り、仕事は工場などの派遣として働いていましたが、仕事もうまくいかず、長続きしない為、寮生活からすぐにホームレスとなり、食費や、宿泊費ですぐに持ち金は無くなり、話す相手すら居なく、1人で知らない東京新宿を彷徨っています。再び仕事をしようと思いましたが、頼りの免許証をいつしか紛失しており、希望を失いました。色々自殺なんかも考え、未遂に終わったり、生きていても死ぬか悪いこととして刑務所暮らしするしかないのかとか考えたり、私の生きる意味が全く分かりません

---

---

## 多様化する相談事例

- 41歳男性
  - 19歳男性
  - 18歳男性
  - 33歳男性
  - 35歳女性
  - 44歳男性と両親
  - 35歳男性と家族
-

中核的正規

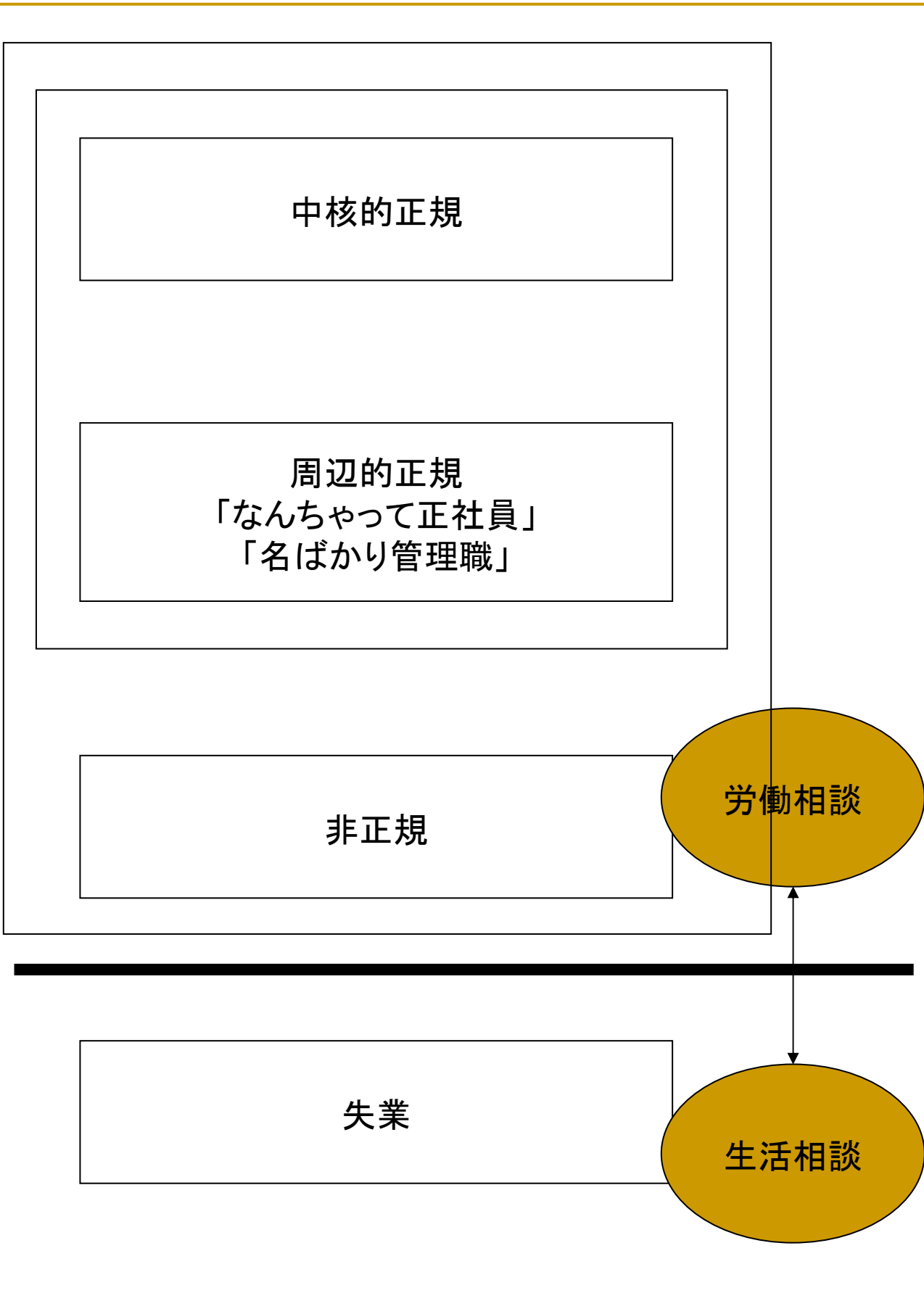
周辺の正規  
「なんちゃって正社員」  
「名ばかり管理職」

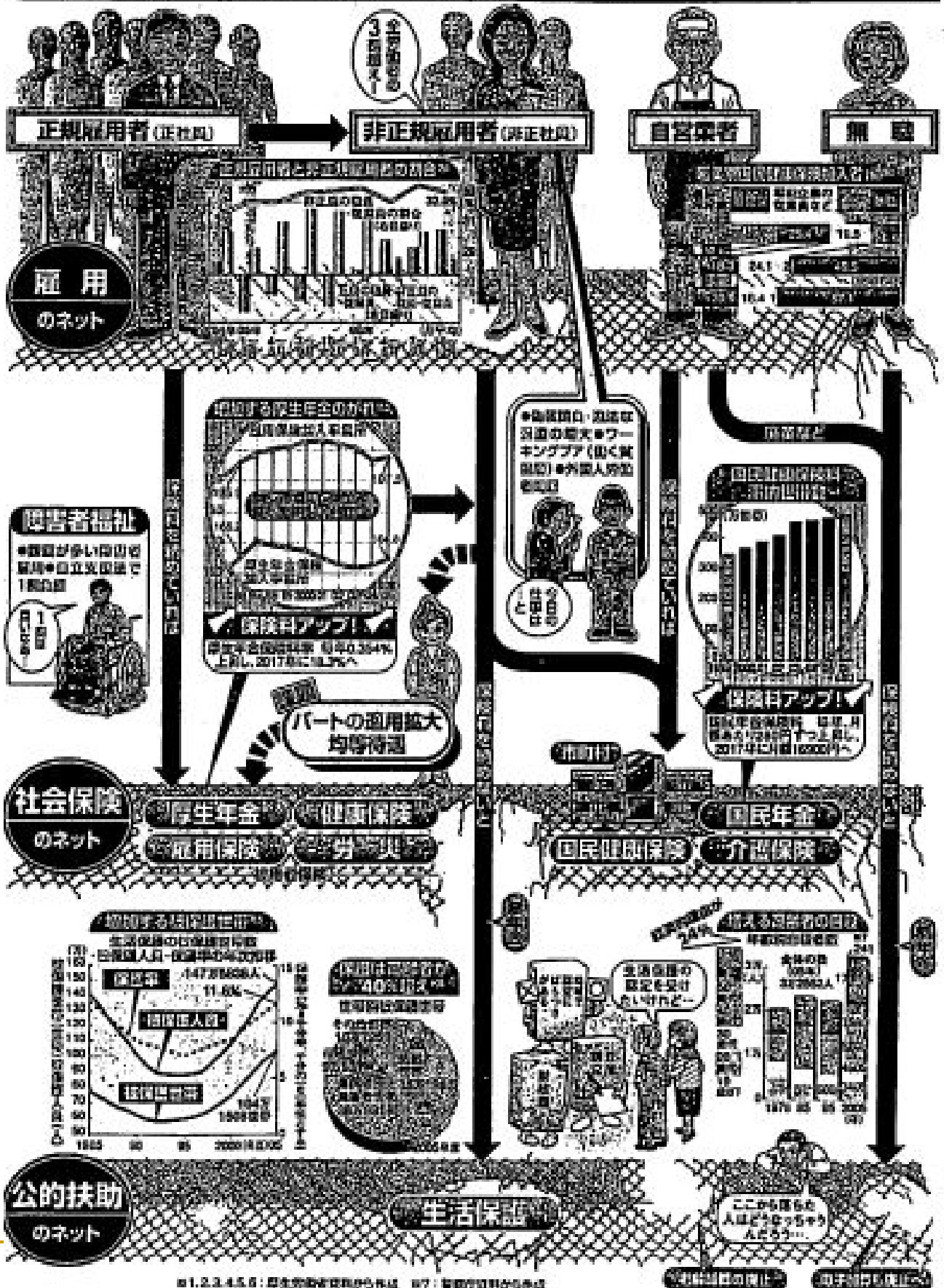
非正規

労働相談

失業

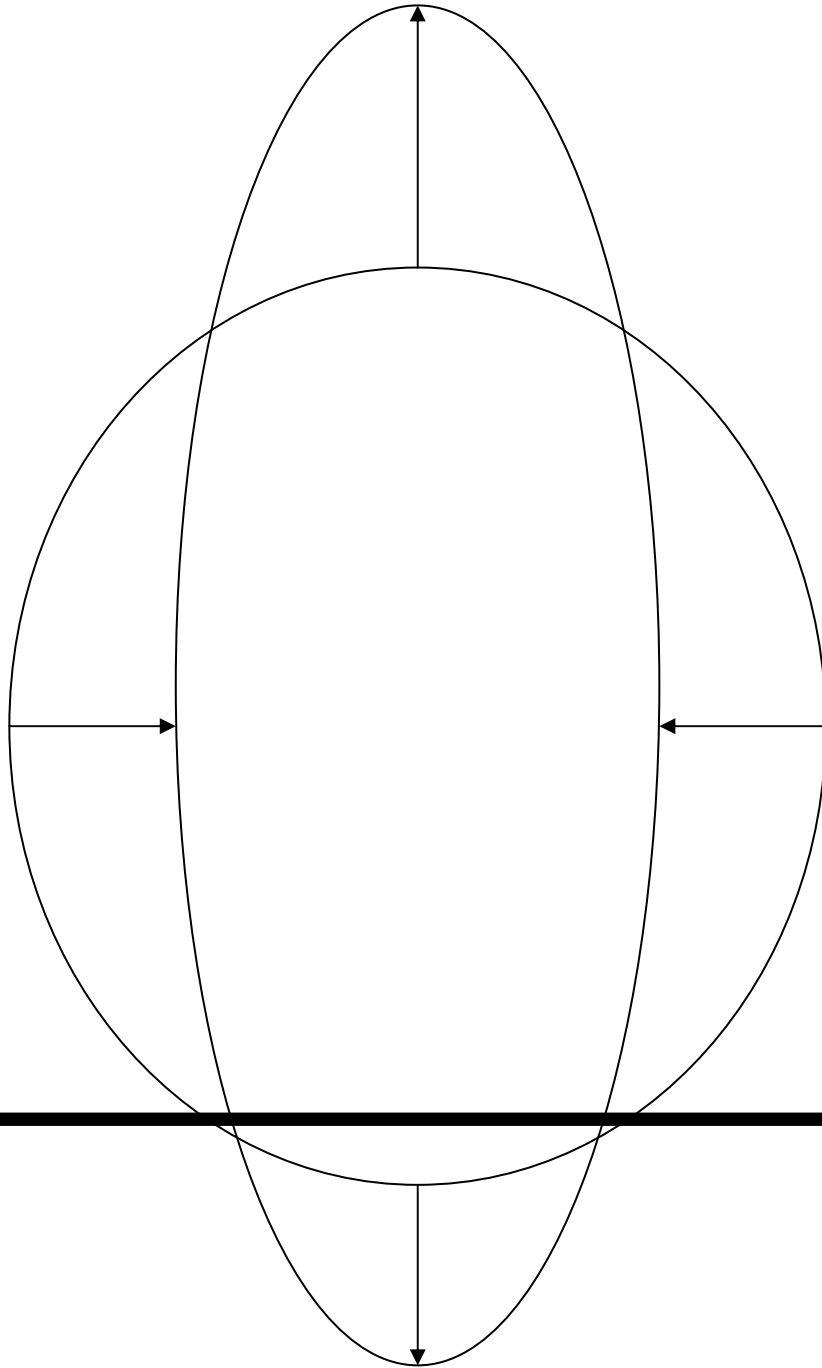
生活相談





※1,2,3,4,5,6:厚生労働省資料から作成 ※7:労働省資料から作成

児童手当の廃止 母子給付の廃止



# 五重の排除＝貧困の背景



---

**34歳男性**

**「自分はこのままでいいんすよ」**

---



# “溜め”がない＝貧困の状態



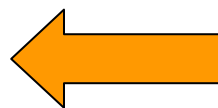
## 社会資源の充実

生活相談・支援  
トラブル対応  
多重債務対応  
救急対応  
精神的ケア  
生活保護申請付添い  
緊急貸付

生活困窮者の  
“溜め”  
の拡大

## 当事者の エンパワーメント

「居場所」の確保  
自信を持つ  
受け入れられる場  
技能を活用できる場  
自分が尊重される  
友人ができる  
情報を増やす









# 反-貧困

ANTI-POVERTY CAMPAIGN

# 全国2008 キャラバン

人間らしい生活と  
労働の保障を求めて、つながろう!



いま、急速に格差と貧困が拡大しています。安心して働ける社会、生きることが保障される社会を目指して、「反貧困」のネットワークをつむぐため、全国キャラバンを展開します。ぜひ、ご参加・ご協力を!

【スタート地点】

西ルート 7月12日(土) 13:00~16:00 北九州市・八幡市民会館  
東ルート 7月13日(日) 13:00~17:30 埼玉・浦和コロンホール

【ゴール地点】

西ルート 10月19日(日) 東京・明治公園  
東ルート 10月19日(日) 東京・明治公園

【主催】生活保護問題対策全国会議  
【共催】全国クレジット・サラ金問題対策協議会、高金利引き下げ全国連絡会、全国クレジット・サラ金被害者連絡協議会、人間らしい労働と生活を求める連絡会議(通称：生活底上げ会議)





## 最低賃金の 底上げを!

改正最低賃金法には、最低賃金と生活保護(最低生活費)との「整合性」に配慮する旨が書き込まれました。生活保護基準が下がると、最低賃金も上がらなくなる、または下がる可能性が出てきます。必要なことは、最低生活費を切り縮めることではなく、最低賃金を上げることだと考えます。

## 老齢年金・ 障害者年金の 給付額を上げて!

老齢年金は満期40年支払っても月額66,000円。最低生活費に達しません。後期高齢者(75歳以上)については、年金天引きで保険料支払も始まろうとしています。これで生活できるでしょうか? 障害者年金も低すぎます。生活保護が増えて困るというなら、生活保護を受けなくても暮らせる社会にすべきではないでしょうか。

## 不安定雇用を なくして!

契約・派遣・請負などの不安定な働き方が広がっています。「本人たちが多様な働き方を望んでいる」と言われますが、「多様な働き方」を望んだら、低賃金・無保険・保障なしで食うや食わずの生活に甘んじなければならないことがおかしいのでは? どんな働き方であれ、安心して暮らせるに足る保障が必要だと思います。

# 生活保護基準(最低生活費)

## ナショナル・ミニマムの 切り下げ阻止!



すでに老齢加算・母子加算が削減・廃止されましたが、さらに生活保護基準が切り下げられると、これに連動している地方税の非課税基準、就学援助や国民健康保険料・介護保険料の減免基準など国民全体の生存権保障の水準が切り下げられることとなり、私たちの生活はより一層底の抜けた状態になってしまいます。

## 「水際作戦」を やめて!

北九州市では生活保護の申請をさせてもらえず餓死者が出るなど、生活保護行政の現場では全国規模で違法運用がまかり通っています。申請は、誰でも、いつでも、公的に認められた権利です。ワラにもする思いで出向いた福祉事務所で、尊厳を踏みにじられるような思いをさせないでください。

## 教育・住宅の 公的支出を 充実させて!

日本の教育の公的支出はOECD30か国中、ギリシャに次いで下から2番目。貧困家庭に生まれた子どもが十分な教育を受けられずに貧困化する「貧困の世代間連鎖」が起こっています。これのどこが「自己責任」なのでしょう? 誰もが安心して教育を受けられる社会にしたいものです。公営住宅の整備も必要です。住宅費が高すぎる!

## ケース ワーカーを 増員して!

良質な保護行政は、十分な人員配置がなければ実現しません。いま、福祉事務所のケースワーカーは、基準を超える件数を受け持ち、丁寧なサポートができない状態に追い込まれています。これでは「自立」も果たせません。福祉事務所の改善なくして生活保護行政の改善なし、です。

【主催】生活保護問題対策全国会議

【共催】全国クレジット・サラ金問題対策協議会、高金利引き下げ全国連絡会、  
全国クレジット・サラ金被害者連絡協議会  
人間らしい労働と生活を求める連絡会議(通称:生活底上げ会議)

「反貧困全国キャラバン2008」にご協力ください  
[振込先]りそな銀行柏原支店 普通 0144167  
[口座名]反貧困全国キャラバン